

## ■ 議題

---

今回の番組審議委員会は、以下の番組のエンディングトークを聴取して審議に入った。

- 2月4日（日）午後4時～放送『ビバ・ドメニカ』＝佐藤えり
- 2月5日（月）午前7時～放送『ヒッツ・モーニング・エアー』＝中村よしこ
- 2月6日（火）午後4時～放送『ヒッツ・サンセット・ヴォックス』＝井谷麻希
- 2月12日（月）午後1時～放送『ヒッツ・ヴォイス・オブ・ザ・コンパス』＝田中曜子
- 2月15日（木）午後1時～放送『ヒッツ・ヴォイス・オブ・ザ・コンパス』＝林みづき
- 2月19日（月）午前10時～放送『ヒッツ・デイリー・エクスプレス』＝遠藤尚美
- 2月24日（土）午前7時～放送『ヒッツ・ハッピー・ステーション』＝ともみ

## ■ 審議内容

---

会社側： 審議に入る前に、前回の番組審議委員会での意見に対する回答、報告、今後の放送予定、聴取した番組の補足などを説明した。

大萱委員長： 只今、聴取した内容についてでもよいし、普段聴いている放送についてでもよいので、順次、意見をお願いしたい。

蒲生委員： どのナビゲーターのエンディングも、とても分かりやすく、また、聴きやすかったと思う。ただ、林ナビゲーターと遠藤ナビゲーターのエンディングは、バックミュージックが大き過ぎて、しゃべっている内容が伝わらなかったところもあった。エンディングでは色々な情報をまとめて伝えていると思うので、バックミュージックは小さいほうが良いと思った。テンポが速いなど選んだ曲調にもよるのかもしれないが気になった。

大萱委員長： 音量も関係するとは思いますが、テンポの速い曲を BGM にすると、少し声が聴き難くなるのではないかと思う。

会社側： ロック系やジャニーズ関連の曲などは音圧が高いため、それ以外の曲と同じレベルで流すと、どうしてもヴォーカルとナビゲーターの声が重なってしまい、ナビゲーターの声が聴き取り難いことがある。BGM を小さめに流したり、選曲する際には曲調を考えるよう気を付けたい。

林委員：（高山警察署 高木警務課長代理）

皆さん本当に上手に話をしていると思った。我々警察も様々な情報を発信しているが、どうしても事件・事故の情報が多く、一般の方にとっては、痛ましいと感じる情報が大部分を占めている。各ナビゲーターとも、エンディングに至るまでに色々な情報を伝えていると思うし、さらに、エンディングにおいてもできるだけ多くの情報を伝えようと一生懸命ナビゲートしていると思う。ただ、番組の最後なので、意識を集中して聴くような話ではなく、自然に耳に入ってきて、少しほっと落ち着けるような話が良いと思った。佐藤ナビゲーターのエンディングでは、狩人のヒット曲「あずさ2号」の話題があり、聴いていてとても楽しく感じましたし、自然に耳に入ってくる印象を受けた。

大萱委員長：警察からの情報は非常に大切なので、確かに痛ましい情報が多いのは問題だが、特殊詐欺事件などもまだまだ多く発生しているので、是非これからも警察署の方には出演していただきたい。

田口委員：佐藤ナビゲーターエンディング（ED）は、自分の経験したことを話していて、身近に感じる事ができた。また、話し方がとても優しく良い印象を受けた。

中村ナビゲーターのEDは、「一日頑張ろう」と思えるような形で締められており、また話し方もとても優しく、聴いた後に心がほっこりとなって良かった。ただ、イベントの紹介で、開催日時を最後にもう一回繰り返して欲しかった。多分、最初にも日時を紹介しているとは思いますが、紹介を聴いていて、そのイベントに行きたいと思った時に、もう一回繰り返してもらえると確認ができて良いのかなと思った。

井谷ナビゲーターのEDは、BGMが少し小さいと感じた。また、JRの遅延情報を伝えていたが少し早口と感じた。早口だと、何がどのようになっているのかが、聴いているほうには分かり難いと思った。

田中ナビゲーターのEDは、少し長いと感じた。

林ナビゲーターのEDは、BGMが少し大きいと思った。最後、「そしゃ、あばえな」で終わるのが、オリジナリティがあって可愛いと思った。

遠藤ナビゲーターのEDは、時間が無かったのかもしれないが、少し短く感じたので、もっと話をしても良いと思った。

ともみナビゲーターは、EDの冒頭でリスナーへのお礼を言っており、それによって終わりが近づいていることが分かり良かった。また、「神岡は、とんちゃんが美味しいですよ」など、自分の感想を入れながら話していたが、話かけられている感じがしてとても良かった。

大萱委員長： 各ナビゲーターへ、良い点は是非そこを伸ばしていくように、また、もう少しこうしたら良いという点も伝えていただければと思う。

田中委員： 各ナビゲーターともに、聴いていて特に気になる点は無かった。話すスピードやテンポが違うのも、それぞれの個性だと思う。  
イベントを紹介しているナビゲーターが何人かいたが、ただ資料だけを見て紹介するのではなく、長期開催のイベントなら実際に会場へ出向き、その時の感想なども添えるとか、一日限定のイベントで会場へ行けない場合でも現地の人に電話で様子を聞いたりすると、聴いているほうも行きたくなると思う。去年の様子を伝えても良いと思う。  
列車の運行情報については、「上り」・「下り」だけでは聴いているほうには分かり難いので、「名古屋行き」・「富山行き」という言い方をしたほうがより分かりやすいと思った。バスの情報に関しても同じく、「大阪線」だけではなく「高山発の大阪行き」や「大阪発の高山行き」といったように細かく伝えてあげると、聴いているほうには優しいと感じた。

大萱委員長： より分かりやすい情報伝達ができるよう、考慮していただきたい。

原委員： 7人のナビゲーターのそれぞれの特徴や個性が ED にも出ていて良いと思った。時間帯によって話す内容が異なってくると思うが、各ナビゲーターとも色々なことを考えてしゃべっており、とても感心した。  
イベントの話題、天候の話、交通情報については、ゆっくり話してもらったほうが聴きやすいし、さらに情報を繰り返してもらえると、聴き逃したことが確認できるので、やはりラジオではそういったことが重要だと思う。特に交通情報では高速道路の情報、通行止めやチェーン規制・積雪の状況など、もう一回確認したいと思う人が多いと思う。  
BGM については、歌の入っていない曲のほうが声は聴き取りやすく良いと思う。  
佐藤ナビゲーターは、ゆっくりとした語り口なところと、自分の体験に基づく話をしていたことが、身近に感じた。  
林ナビゲーターは新人らしくゆっくり目でしゃべっている印象を受けた。  
田中ナビゲーターは、結構早口だと感じた。もともと早口な印象だが、慣れてきたためか、さらに早口に思えた。もう少しゆっくりしゃべったほうが、天気や交通情報が聴きやすいと思った。  
先程、ED で「ほっこりした話が聴きたい」との意見があったが、車を運転しながらラジオを聴いている人もいるので、ほっこりした話で番組を終えると、「ほっ」とできて、ゆとりを持った運転にも繋がると思う。

原委員： 何日か前にラジオを聴いていた際、音楽がとても聴き辛いことがあった。曲が始まり 10 秒程したら、急に普通の音量になった。ミスやトラブルがあった時にも、お詫びや訂正をあまり言っていないように思ったので、早めに入れたほうが良いと思った。

2月3日の商店街の節分では、事前にヒッツ FM にゲスト出演して告知させていただいたり、また、林ナビゲーターには当日の豆まき巡行に七福神の仮装で参加していただき、大変助かった。

大萱委員長： やはり交通情報など情報系は、ゆっくりはっきりとしゃべり、内容を繰り返すということをして欲しい。また、伝えることが多い中で、時間が迫ってくれば早口になるのも分からなくはないが、そこをしっかり時間配分するのがナビゲーターだと思う。大変だとは思いますが、ナビゲーターに周知していただきたい。

曲が急に大きくなったのは、機械的なトラブルだったのか？機械なので色々あると思うが、何かあった際には必ずお詫びや訂正をしたほうが良いと私も思う。曲が急に大きくなったことは、実際に音を出していたミキサーや、その時のナビゲーターには分からないのか？

会社側： 分かるはず。ボリュームの上げ忘れかもしれない。

人的なミスのこともあるし、機械の経年劣化による CD の読み込みエラーなども、全く無いわけではない。今後、ミスが起きないように気をつけるとともに、トラブルが起きた際には、お詫びや訂正を入れるようにしたい。

大萱委員長： そのようにお願いしたい。

ED の内容を考えるだけでも大変なことだが、1 回の番組内容を考え、それを何日も行うのは本当に労力のいることだと思う。本日出席している中村ナビゲーターは、どんなことに気を遣って放送しているのか、また、どのような番組を目指しているのか、話を伺いたい。

中村ナビ： 私の場合、エンディングは 2 分半から長いと 5 分程ある。オープニングでは、自分が最近体験したことを話すようにしている。エンディングで話す内容は、番組を進めていく中で、近々あるイベントや、交通情報など、その日その時に応じて決めている。例えば、今日だと、東海北陸自動車道が緊急で通行止めになるという情報や、春が近づいてきて気を付けて欲しいことなど、番組を進めながら考えておいて、今日のエンディングではこの話題にしよう決めている。

中村ナビ： また、番組が午前 10 時前に終わるため、もちろん中には夜勤明けの方もいるかもしれないが、ほとんどの方が一日のスタートを迎える時間だと思うので、「今日も頑張って。良い一日でありますように。」という気持ちで言葉をかけて終わるよう意識している。  
今日いただいた意見の中に、もう少し身近に感じられるような話題も欲しいとあったが、「なんか近くで中村さんがしゃべっている」と思ってもらえるような番組を意識をして、リスナーの方々にもっと興味を持ってもらえるよう努めていきたいと改めて思った。

大萱委員長： 番組をするのには、大変な苦勞があると思う。中村ナビゲーターの声は、大変素敵だと思う。また、他のナビゲーターの皆さんも、それぞれ特徴のある声で、耳の中に「スーっ」と入ってくるような気がする。話すテンポについてなど、各ナビゲーターに伝えていただきたい。

会社側： 田中ナビゲーターが早口だという意見に関しては、たぶん滑舌も良くなっているためだと思う。FM 的なしゃべりを意識して、テンポ良くしているのが早口に聴こえるのかもしれない。ただ、交通情報などは、ゆっくり繰り返すよう伝えたい。

ED に関しては、情報を伝えることも必要だが、意見にあったように、ほっこりした話題で終わるのも良いことだと思った。

時間配分については大萱委員長の意見のとおり、決められた時間内で調整するのがやはりナビゲーターの技量というか仕事なので、そういった話もナビゲーターに伝えたいと思う。

BGM については、歌無しの曲を ED の BGM にしている番組もあるが、決まった BGM が無い番組は、歌有り・歌無しの曲、音圧が高い曲、音が大きい曲など様々なので、今後どのように対応するのかを制作サイドと検討したいと思う。

大萱委員長： ぜひ検討して欲しい。

午前中で終わる番組、皆が活動している時間帯に終わる番組、夕方に終わる番組など、時間帯によって EDBGM も変わると思う。分かって選曲しているとは思いますが、EDBGM を決める際には気を付けて欲しい。

ED のほっこりした話は、例えば身近にいる犬や猫の話でも良いと思う。もちろん、毎回毎回その話題ではいけないが、ED にも個性が出るということが良いと思う。

また、以前にも話をしたが、ニュースの読み方がどうしても気になる。ニュースは画面を見て読むのか？

会社側： ニュースは原稿を見て読んでいる。

大萱委員長：漢字でつまったり、文章を切る場所が間違っていたり、「下読みしていないな」と感じる時がある。下読みの時間が無いのかなとも思うが、イントネーションが変だったり、内容自体が分からない時も結構ある。ニュースを読むのに抑揚を付ける必要は無いが、分からない漢字にはルビを振るなどして、下読みをしっかりと欲しい。中日新聞ニュースは、我々リスナーも新聞を読んで、大体の内容を分かっている。読み方を間違えても理解はできるが、改善するよう検討して欲しい。

原委員：『警察署だより』の中で、署員と宮ノ下ナビゲーターが詐欺の話しなど、掛け合いで寸劇のようなことをしているが、宮ノ下ナビゲーターには、もう少し上手く演技をしてもらいたい。照れがあるのかもしれないが、もう少し役になりきってやって欲しい。

会社側：自社で制作するCMの中にも、「演技を付けて」と希望されるクライアントがある。ナビゲーターには、その旨伝えるが、なかなか希望通りの演技をしてもらうのは難しいと感じる時もある。  
ニュースは下読みをしているが、ナビゲーターによって、それが1回だったり、数回だったり様々だ。また、制作担当が下読みを聞いて、イントネーションなどの間違いを指摘するようにしているが、下読みの段階では直っても、本番でまたそのまま読んでしまう時もある。文を切る場所については、私も気になる時がある。

大萱委員長：上手く読めるよう、努力して欲しい。

会社側：期待に添えるよう頑張りたい。

大萱委員長：何か間違いがあっても、本人も気付かない場合に、一緒にスタジオに入っている制作担当が気付けば良いが、（ラジオが流れている）事務所にいる人は気付いて指摘しないのか？

会社側：読み間違いがあっても、気付けば当然指摘する。ただ、事務所でも流れているとはいえ、ずっと注意深く聴いているわけではないので、聴き逃すこともある。

大萱委員長：指摘する際、「放送で訂正しなさい」とは言わないのか？

会社側：訂正するよう言っている。

大萱委員長：間違いに気が付かず言うてしまうこともあると思うし、言うてしまったことを無しにすることはできないので、やはり訂正するしかないと思う。以前、試聴したともみナビゲーターの災害関連のコーナーで、相手の方の声が少し聴き難いため、ともみナビゲーターに復唱するようお願いしていた。その後、コーナーを聴くことがあり、指摘のあった件について、ちゃんと努力していると感じた。機械的にも限界があるだろうし、本人の声質なので、そこをナビゲーターがどうカバーするかだと思う。このコーナーは終了する予定か？

会社側：内容的には良い話なので、ナビゲーターを替えて春以降も継続する予定だ。

大萱委員長：本当に良い内容なので、担当ナビゲーターには、ぜひしっかりと配慮・フォローして欲しい。  
4月の改編で、今まで朝の担当だったナビゲーターが夜の担当になったりして、それぞれ対応に苦慮することもあると思うが、皆にぜひ頑張ってもらいたい。今回の意見は、応援メッセージだと思っていただきたい。  
他に意見が無ければ閉会する。

会社側：本日は貴重な意見を頂き感謝している。ますます番組に反映したいと思う。

---

## ■審議機関の答申又は、意見の概要を公表した場合における公表内容、方法年月日

---

2月27日 番組審議委員会の席上で説明

## ■その他の参考事項

---

次回開催日 平成30年4月24日（予定）

開催場所 飛騨地域地場産業振興センター（予定）